

テーマ：神様から夫に与えられた責任とは何か？

○夫婦間における夫の責任：妻を愛すること(19)

1. 意味：“妻を愛する”とはどういうことなのか？

「愛する」

“ストルゲー”：家族や親子間における愛

“エロス”：夫婦間における肉体的・性的な感情や愛

“フィレオ”：兄弟や友人間の温かい愛情や友情

アガペー：

「多くのクリスチャンを含め、ほとんどの人は愛を心地良い感情、温かい愛情、恋愛や情欲といった観点からしか考えていません。…アガペーの愛の最高の物差しであり模範は、神の愛です。『神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。』(ヨハネ 3:16) 愛は何よりも犠牲的です。愛は他者のため、たとえ自分のことを全く気にかけず、自分を憎んでさえいるかもしれない他者のために、自分自身を犠牲にすることなのです。』(ジョン・マッカーサー)

「つらく当たらない」

※黙示録 10:9-10

「それで、私は御使いのところに行って、「その小さな巻き物を下さい」と言った。すると、彼は言った。「それを取って食べなさい。それはあなたの腹には苦いが、あなたの口には蜜のように甘い。」そこで、私は御使いの手からその小さな巻き物を取って食べた。すると、それは口には蜜のように甘かった。それを食べてしまうと、私の腹は苦くなった。」

2. 模範：“妻を愛する”とはどのようなものなのか？

1) キリストの_____愛

※エペソ 5:25

「夫たちよ、キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。」

※ピリピ 2:6-8

「キリストは神の御姿である方なのに、神のあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられました。人としての性質をもって現れ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われました。」

※マルコ 10:45

「人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。」

「キリストが愛するように愛するとは、他者がどのような人であるかということに左右されるのではなく、私たちがキリストにあってどのような人であるかということに完全に拠るのです。」

2) キリストの _____ 愛

※エペソ 5:26-27

「キリストがそうされたのは、みことばにより、水の洗いをもって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、ご自身で、しみや、しわや、そのようなものの何一つない、聖く傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです。」

※1 ペテロ 1:15-16

「あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行いにおいて聖なるものとされなさい。それは、「わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない」と書いてあるからです。」

「結婚後、妻の人格と性格に最も大きな影響を与えるのは夫です。ある男性が私のところに来て、結婚してから妻は変わってしまったと愚痴をこぼす時、私はすぐにこう答えます。『誰が彼女を変えたと思いますか?』ある意味、男性が持つ妻は、自分が生み出した妻です。もし怪物がいるのなら、自分自身の本質を吟味すべきかもしれません。…夫は妻の霊的な幸福に責任を負っているのです。』(RC・スプロール)

3. 目標：“妻を愛する”とは何のためなのか？

※エペソ 5:31-33

「「それゆえ、人は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは一体となる。」この奥義は偉大です。私は、キリストと教会とをさして言っているのです。それはそうとして、あなたがたも、おのおの自分の妻を自分と同様に愛しなさい。妻もまた自分の夫を敬いなさい。」